

【様式第 4 号】

令和 8 年度 第 2 回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 こども部会 議事録	
日 時	令和 8 年 6 月 22 日（月） 10：00～12：00
開催場所	保土ヶ谷区役所 301・302 会議室
出 席 者	児童発達支援りあん、パレットハウス天王町、Lii sports studio 東神奈川、市立ろう特別支援学校、保土ヶ谷区基幹相談支援センター、ピース和田町、パレットハウス保土ヶ谷、放課後デイ葵、ぺんぎんホームケア、はるの家、横浜市西部地域療育センター、コペルプラス天王町教室、市立左近山特別支援学校、ゆめっこくらぶ、療育スタジオ・ピコ 上星川教室 みらい NO.1・みらい NO.2、天王町あけぼの園、児童家庭支援センターゆめのね、en 和田町、すみれ園、県立保土ヶ谷支援学校、市立上菅田特別支援学校、今井地域ケアプラザ、保土ヶ谷区役所こども家庭支援課
欠 席 者	
開催形態	公開（傍聴人： 名） ・ 非公開
議 題	◎令和 8 年度 第 1 回こども部会テーマ 『放課後等デイサービス・児童発達支援事業所紹介・年間の取り組みを一緒に検討』しながら事業所・関係機関と顔が見える関係を構築する。 1、事務局より（山下部会長）（10：00－10：05） ・開会のあいさつ こども部会の目的は、①気軽に繋がれる・顔の見える関係をつくること。②障害児通所事業所の案内冊子『ほどぴっこ』を活用、発展させること。③子どもから大人まで、ライフステージで切れ目のない支援ができるよう、地域の課題を抽出すること。本日は交流を深めてほしい。 ・今年度の事務局紹介 保土ヶ谷支援学校、今井地域ケアプラザ、基幹相談支援センター、上菅田特別支援学校、すみれ園、en 和田町、ゆめのね、保土ヶ谷区こども家庭支援課 ・今年度の予定 9 月 14 日（月） 10 時～12 時 事例検討 or 勉強会 保土ヶ谷区役所 301・302 会議室 12 月 14 日（月） 10 時～12 時 事業所見学 （場所未定。見学先と調整のため仮日程） 2 月 1 日（月） 10 時～12 時 年間振り返り 保土ヶ谷区役所 202 会議室 ・こども家庭支援課長より挨拶 今年度 4 月着任、青葉区こども家庭支援課から異動。本日は事業所の方から、現場で起きていること、リアルな現場の声を聞かせてほしい。行政として考え、市とも共有していきたい。 2、事業所紹介（10：05－10：45）

・基幹相談支援センター

本日、今年度新しく作成したパンフレットを配布している。個人への総合的・専門的な相談支援と、地域への支援を行っている。地域支援として、自立協の運営を行っている。個人への支援は、適切な支援機関に繋ぎ、その後は後方支援を行うこともある。3障害全てが対象、手帳の有無は問わない。年齢は子どもから成人まで。

・ゆめのね

横浜型児童家庭支援センター。児童福祉法に基づいて設置された施設。①子育ての相談をうける、②子育て短期支援事業：2歳から12歳の子どもの一時的預かり。児相か区の依頼を受けて預かる。虐待防止。③地域交流事業：おもちゃ文庫にて子育ておしゃべりカフェを開催。気軽にお話をしながら、相談を受けている。

・りあん

児童発達支援。ココアンジュ保育園（元川島保育園）の敷地内にある。令和6年4月開所。利用者の9割が法人の保育園3園に通っている。所属の保育園に来て、保育時間の間にりあんを利用する。感覚統合とムーブメント教育・療法を取り入れている。

8割埋まっているが、3、4歳クラスは空きがある。今後は法人の保育園に通っている方以外にも利用してもらえるように発信している。

・Lii sports studio 東神奈川

児童発達支援・放課後等デイサービス。横浜市内では東神奈川、鴨居、センター南、関内にある。（菊名7月開所予定）東神奈川教室は保土ヶ谷区の利用者がいる。運動療育。95分間ずっと運動して汗だくになる。ボルタリング、鉄棒、跳び箱がある。体幹を鍛え、他のお子さんとの関わりでソーシャルスキルを身につける。プロジェクターを二個設置し、壁と床に映像を表示してボール投げゲーム等、自然と体が動く遊びを取り入れている。運動療育はお任せ。
東神奈川教室は空きあり。

・パレットハウス児童デイサービス天王町

放課後等デイサービス。遊びを通して心と体の成長を育む。空きなし。

・横浜市立ろう特別支援学校

0から18歳の聴覚障害の子が通う。聴覚障害の子は、使えるサービスが児童発達支援・放課後等デイサービスのみ。聴覚障害について知ってほしいので、情報発信していきたい。

・神奈川県立保土ヶ谷支援学校

知的障害の特別支援学校。保土ヶ谷区権太坂に本校（小～高）がある。平沼と舞岡に分教室（高のみ）がある。市内でも大きな特別支援学校。事業所の皆様には毎日子ども達がお世話になっている。今後もよろしくお願いしたい。

※神奈川県立の学校は『～支援学校』、横浜市立の学校は『～特別支援学校』。

・今井地域ケアプラザ

保土ケ谷区内 8 か所の地域ケアプラザの代表として参加。

皆様の事業所の近くにもケアプラザがある。高齢者の印象が強いが、乳幼児から高齢の方、障害のある方も利用できる施設。ご相談いただければ一緒に動けることもある。お気軽に覗いてほしい。

・ピース和田町

放課後等デイサービス。保土ケ谷支援学校の小学部から高等部の子まで通っている。知的重度の方が多い。事業所は和田町駅から徒歩 5 分。

楽しみながら参加できる活動を提供している。食事、摂食、おやつや昼食に Dr の意見を取り入れている。挨拶等のコミュニケーション、丁寧にやりとりをして支援を進めている。長期休みは、楽しみながら社会性を育めるように、新幹線で小田原まで外出する。

今年度いっぱい（令和 9 年 3 月末）で閉所。受け入れ先がなく困っている保護者がいる。各事業所にはご迷惑をおかけするが、受け入れの検討をお願いしたい。

・天王町あけぼの園

放課後等デイサービス。同法人では他に生活介護や相談支援も行っている。

天王町駅から徒歩 5 分。土曜は遠くに外出する。

金曜・土曜に空きあり。職員も募集している。

・すみれ園

福祉型障害児入所施設。狩場インター近く。隣に成人の入所施設を併設している。現在、5 歳から高校 2 年生まで、24 名の児童が入所している。ほとんどが児相からの措置で入所。

入所以外にも、短期入所と日中一時支援を実施しているが、申し込みが多く、全てを受け入れることができていない。

・放課後デイ 葵

旭区に新しく開所した、重心児・医療的ケアのある児を対象とした放課後等デイサービス。

高校で音楽の教師をしていた方や、絵画の先生が来る。また、言語聴覚士が火曜と木曜に来ている。

令和 8 年 5 月開所でまだまだ空きがある。送迎範囲は 20～30 分圏内。保土ケ谷区でいえば天王町辺りまでは範囲内。相談支援も今年度中に検討。

・ぺんぎんホームケア

居宅介護、重度訪問介護。令和 8 年 4 月開所。

空きあり。医療的ケアのある児も対応できる。

・はるの家

児童発達支援、放課後等デイサービス。医療的ケアのある重心児が対象。

訪問看護ステーションが母体。訪問看護、相談支援、居宅型児童発達支援、保育所

	等訪問支援も行っている。 児童発達支援は送迎が厳しいので、保護者送迎ができるなら少し空きあり。放デイは今年度厳しい。 ・西部地域療育センター 0歳から小学6年生まで、診察、相談、療育を行っている。グループや通園は、保護者の方とお子さんが一緒に来て、保護者の方にも学んでもらう。共働き家庭で療育センターに繋がれない方が増えているので、民間の児童発達支援事業所とも連携していきたい。今年度はこども部会にも参加し、顔が見える関係を作りたい。 ・en 和田町 放課後等デイサービス。知的最重度から軽度の方まで利用している。遊び、自立課題、個別ニーズに沿って提供している。家庭支援も行う。 現状空きはなし。 ・保土ケ谷区こども家庭支援課 区役所の3階に窓口がある。障害児のサービスの支給決定や、保育園の加配の対応をしている。保健師、虐待対応の支援員、助産師等たくさんの職種がおり、0歳から18歳の支援を行っている。何かあれば、お気軽にご相談いただきたい。 ・コペルプラス天王町 児童発達支援。全国にある。午前中2コマ、午後3コマで1時間ずつ療育を行っている。送迎はなく、家族にもお子さんの様子を見てもらい、一緒に考えていく。個別療育とグループ療育。 個別療育の午前、グループの午後に空きあり。 ・横浜市立左近山特別支援学校 開校して8年目の新しい学校。肢体の小～高等部、69名が通っている。 通学区域は旭区、保土ケ谷区、戸塚区、泉区、港南区。 ・ゆめっこくらぶ 放課後等デイサービス。横浜市の居場所づくり事業の頃からある事業所。保土ケ谷支援学校の子が9割。地域活動ホームゆめの法人が母体。 空きはなく、来年度も受け入れ厳しい。 ・横浜市立上菅田特別支援学校 保土ケ谷区上菅田にある肢体の特別支援学校。バス12台で、保土ケ谷区以外にも広域の区から通学している。小～高等部合わせて108名。肢体では市内で一番大きい。幅広い方が通っており、進路は進学、就職、生活介護等の事業所と様々。相談があれば一緒に考えていきたい。 ・療育スタジオ・ピコ上星川教室 放課後等デイサービス。重心児を対象。感覚統合、シンプルラーニング。理学療法
--	---

	士がいる。神経の発達を目指し、利用者に合わせて支援している。 重心から障害の状態が変わる方もいるので、放デイ同士の繋がりを作り、スムーズな移行を目指したい。 空きは水曜・木曜に1枠。今後もう少し空きがでる可能性あり。 ・みらいNO. 1、みらいNO. 2 児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能型。令和8年7月にみらいNO. 4がオープン予定。 ・パレットハウス児童デイサービス保土ヶ谷 放課後等デイサービス。軽度の子が多い。土曜は外出し、公共交通機関での振る舞い方を学習している。 空きは火曜に少し。来年度は卒業生がいるので、空きが出そう。 3、グループワーク【1】(10:45～11:10) (内容) 日頃の支援の中で思う事 例)・家族とのやり取りが難しいお子さんの対応はどうしたらいい? ・虐待の疑いがあるケースの対応は? ・放デイをやっていてよかったと思う瞬間 ・運営上、大変さを感じているところ 等 4、グループワーク【2】(11:10～11:40) (内容) 今年度こども部会で取り組みたい事 ①9月の全体会で行いたいこと(事例検討 or 勉強会)とテーマ ②12月事業所見学で見学したい場所 5、GW内容の共有 (11:40～11:55) ・4グループ 【日頃の支援の中で思う事】 放デイや児発は成人期を追えない。児童期にどのくらい武器を持ってもらえるか支援をしている。 保護者の障害受容が難しい。子育てであることは一緒。必要なことが違うだけ。父の障害受容が進まない。父、母のキャラクターによって寄り添い方が変わる。男の子は父の力が大事になってくる。 【今年度こども部会で取り組みたい事】 事例検討・勉強会:大きな事例だけでなく、日常的に困っていることについて話し合えたらよい。活動内容、おもちゃ、トイレトレーニングなど。 感覚統合、ABA、人員確保について。 見学会:他の事業所の活動の様子が見られないので、録画したものを見て活動や声掛けについて勉強する。 地域療育センター、生活介護事業所、左近山特別支援学校。 ・2グループ 【日頃の支援の中で思う事】
--	--

放デイが不足している。送迎希望多く、空きがあっても送迎エリア外で受け入れられないことがある。

事業所内でどのように支援統一をしているか。話し合いの仕方。職員に対してのアンガーマネジメント。保護者対応、トラブルがあった時の言葉の選び方等について話をした。

【今年度子ども部会で取り組みたい事】

事例検討・勉強会：他事業所がどんな活動、対応をしているか勉強したい。アンガーマネジメントの専門家の話をききたい。

見学会：感覚統合をやっている事業所。特別支援学校。ゆめ、生活介護などの事業所。

・ 3 グループ

【日頃の支援の中で思う事】

他事業所と横のつながりがあると安心感をもてる。部会や研修会で顔を知れる。ドライバーをどうしているか。外国籍の利用者の対応が難しい。言葉の壁がある。

【今年度子ども部会で取り組みたい事】

事例検討・勉強会：こども性暴力防止法が施行されるので、勉強したい。

見学会：児発や放デイの次のステップを見てみたい。特別支援学校のフォロー体制が気になるので見学したい。

・ 1 グループ

【日頃の支援の中で思う事】

ろう特別支援学校の子が児発や放デイの利用を断られるケース。対応の仕方がわからない場合は支援学校に声掛けしてほしい。

関係機関と連携することの難しさ。担任の先生が忙しくコンタクトを取れない場合、担任以外にアプローチしてはどうかとアドバイスがあった。

保護者が児発を使えていれば安心となる。そうではないことを伝えきれない。

【今年度子ども部会で取り組みたい事】

事例検討・勉強会：包括的性教育について。どう伝えていくのかわからないので勉強したい。

就学を迎えるときの流れを知りたい。どういうステップで進めるか。いつ校長面談していつ特総センターへ行くのか。

見学先：すみれ園、児相、特別支援学校、個別級。

・ 5 グループ

【日頃の支援の中で思う事】

放デイの送迎車両について。車いすがサイズアップして送迎不可になる。環境面で苦慮。

保護者と連絡が取れない、保護者が障害者手帳を持っている。保護者の代わりにきょうだい児がケアをしている。

環境変化への対応の難しさ。計画相談が使えると良いが家族にニーズがないとつながりづらい。

軽度の子の児童同士のトラブル。

	特別支援学校と個別級。個別級の子の学校との連携の取りにくさ。 新規開設時の報酬引き下げ。どうやって運営していくか。 【今年度こども部会で取り組みたい事】 事例検討・勉強会：家族支援の勉強会、事例検討。これに困ったらどこに連絡したらいいか。実際にどうやって連携を取ったらいいか知りたい。 見学先：入所施設、生活介護、就労系の事業所。成人移行後の場所がみたい。特別支援学校、個別級。 6、まとめの挨拶（田畑副部長） 横のつながりを感じることがこども部会のテーマ。多くの方に参加していただけて嬉しく思っている。 次回のこども部会は令和8年9月14日（月）10：00～12：00、場所は保土ヶ谷区役所 301・302 会議室。内容は本日いただいた意見を元に、事務局で検討する。次回も参加していただけるとありがたい。 次回 こども部会 日時：令和7年9月14日（月）10：00～12：00 場所：保土ヶ谷区役所 301.302 会議室
--	---